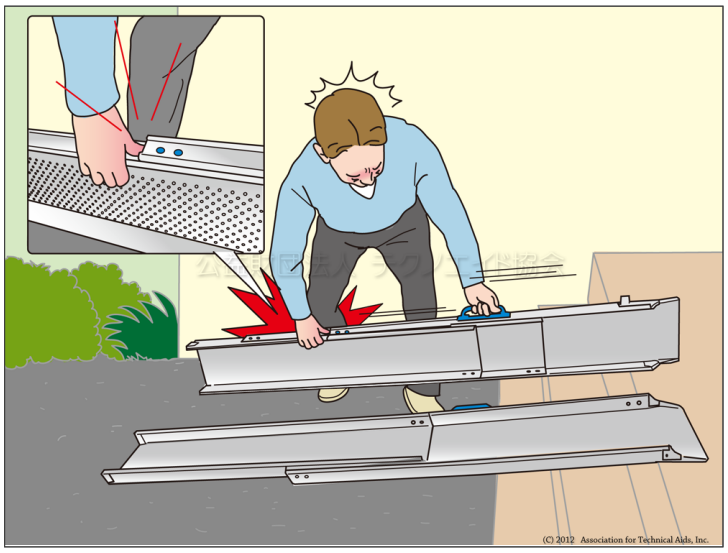
Case：58

スロープを収納する時に指を挟みそうになる

場面の説明

素手でスロープを持ち上げ、レールをスライドさせて収納しようとした



利用シーン	移動 階段の昇り降り 外出
主な利用場所	階段 玄関 段差・縁石
介護保険の種目	スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

スライド式のレール形スロープではかなり頻繁に起こるヒヤリ・ハットで、経験された人も多いのではないでしょうか。大型で重量もあり取り回しも大変ですが、他に代えられる製品が無いケースで選定することも多く、グローブを着用するなど細心の注意を払って使用してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：安全に設置収納できる体力がなかった
モノ：挟みやすい箇所に注意喚起の表示がされていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：58

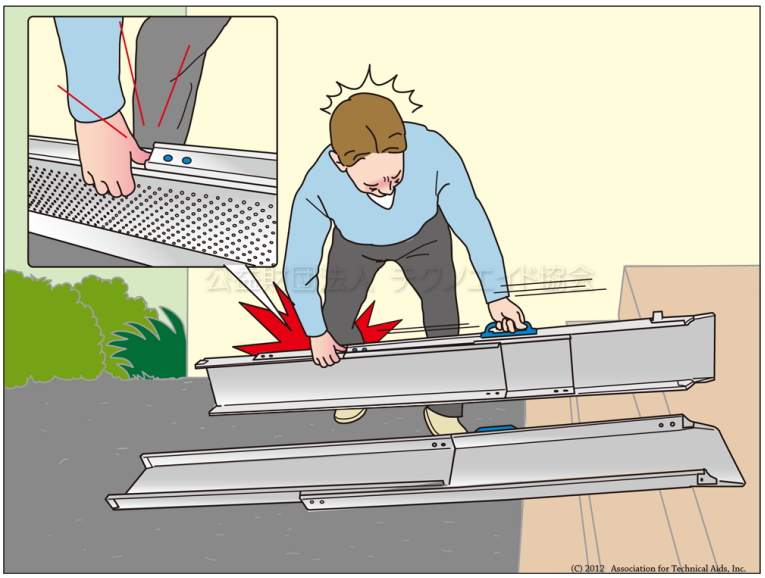
スロープを収納する時に指を挟みそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

素手でスロープを持ち上げ、レールをスライドさせて収納しようとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.